

オレンジハート

社協だより

No.16

平成19年4月1日発行

編集・発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人

南相馬市社会福祉協議会

〒979-0011

福島県南相馬市原町区小川町322-1

TEL 0244-24-3415

FAX 0244-24-1271

<http://www.m-somashakyo.or.jp>

shakyo@m-somashakyo.or.jp

印刷:株式会社まつざき印刷



地域ふれあい交流事業「いきいき料理教室」

3月15日（木）高齢者世帯の方を対象に、3月19日（月）はひとり暮らし高齢者の方を対象として、栄養士さんの指導を受けながら、鹿島区で発行のレシピ集による料理教室を開催しました。手慣れた様子で和やかに作業をする姿は、とてもいきいきされていました。

平成19年度

社会福祉法人 南相馬市社会福祉協議会

事業計画の概要

【重点目標】

- ①本市地域福祉計画策定への参画と社協として地域福祉活動計画策定の検討のため関係機関との連絡調整及び市策定の福祉関連計画などへの対応
- ②社協の発展・強化計画の策定の検討など組織の充実・強化と財政・経営基盤の確立
- ③各区福祉サービスセンター・地区推進委員会運営の充実と福祉コミュニケーションの充実・強化
- ④地域福祉活動や障がい児・者福祉活動、児童福祉活動の発展的強化
- ⑤介護保険事業経営の安定的推進と確立
- ⑥在宅福祉サービス事業の安定的推進
- ⑦地域包括支援センター運営の充実
- ⑧福祉相談事業の総合化とネットワーク化
- ⑨災害時等危機管理の構築
- ⑩権利擁護事業・基幹社協のあり方の検討

- ②経営資源（人・もの・資金・時・情報）の明確化と有効な運営及び共同募金会、その他の民間資金制度の積極的活用
- ③一般・特別・賛助会員の増強と新たな会員制度の開発（自主財源確保の研究・開発）会員意識の向上
- ④理事会・監事・評議員会の機能強化（総務企画・財政・組織の各担当理事の設置、経営会議などの開催）と研修等の実施
- ⑤各種委員会の運営強化と未設置委員会（企画財政委員会、生活福祉資金貸付審査委員会）の設置、第三者委員の役割の見直し（苦情処理機関から福祉サービス事業全般の評価へ）
- ⑥本所・各区福祉サービスセンターと各地区推進委員会との連携による組織体制の強化
- ⑦事務局体制の機能強化、職員の資質向上・研修の充実
- ⑧地域間三世代交流事業の推進
- ⑨高齢者集い事業の開催
- ⑩福智まつりへの参加・協力
- ⑪青少年のボランティア活動などを含めた地域福祉活動の調査・支援と相互交流事業
- ⑫母子・父子家庭の交流事業
- ⑬障がい児者通所施設（研修所）の交流事業
- ⑭乳幼児を含む未就学児への交流事業
- ⑮車いす同乗軽自動車の貸出（宝くじ号の受託貸出）
- ⑯リフト付福祉バスの運行
- ⑰日本赤十字社活動への協力（家庭看護法等の開催、災害救護活動、社員増強運動の展開）

【実施事業】

- 1、「使命と責任」が明確な法人経営・組織の強化と財政基盤の確立

- ①社協発展・強化計画策定の検討

2、地域福祉活動推進事業

● 関への反映、「福祉相談」から「総合相談」へ強化・充実

- ①本市地域福祉計画・社協地域福祉活動計画策定の連携と実施の在り方の検討
- ②行政機関等との連絡調整

- 福祉のまちづくりに対する市民意識・ニーズなどの研究・調査

- 社協組織内における調査・検討

- 低所得者への生活資金貸付事業（県社協受託事業）
- 生活援助資金貸付事業（小口資金貸付）
- 生活福祉資金貸付事業
- 福祉サービス利用援助事業の推進
- 地域福祉権利擁護事業
- 福祉サービスの適正利用の支援と低所得者へ利用料の助成
- 基幹社協事業と受託の在り方の見直し
- 福祉関係機関・団体、NPO・ボランティア団体等との連携・支援とセンター的事業化
- 福祉基金並びに地域福祉基金の利活用の具体的検討・推進（再掲）と地域福祉活動に関する調査研究
- 広報・公聴活動の充実（社協だよりの内容充実と毎月発行・必要に応じた臨時増刊号の発行、ホームページの充実と社協だよりとの連携、協賛広告等自主財源の確保）
- 青少年の福祉活動支援と開発研究
- ふれあいサロモンの設置推進
- 障がい者自立支援法に基づく、市障がい福祉計画への対応など同法施行に伴う関連事業の検討、障害者基本法に基づく、市障がい者計画策定への参画と対応
- 障がい者の社会参加促進事業（手話及び朗読講習会の開催、手話奉仕員の派遣、広報テーブルの配布、スポーツ交歓会の開催）
- 障がい者並びに低所得者へ福祉機器の貸与
- 障がい児者通所施設（研修所）の交流事業
- 乳幼児を含む未就学児への交流事業
- 車いす同乗軽自動車の貸出（宝くじ号の受託貸出）
- リフト付福祉バスの運行
- 日本赤十字社活動への協力（家庭看護法等の開催、災害救護活動、社員増強運動の展開）

- 福島いのちの電話支部会員の増強
- 民生・児童委員協議会との連携及び関連調査活動
- 社会福祉施設・専門職養成機関などとの連携と協力
- 各種研修生受入に関する福祉施設・養成機関などの連携及び協力
- ボランティア活動の連絡調整
- ⑩ ボランティア活動の推進
 - ボランティア活動の発展強化のための支援活動とセンター化に向けた機能の充実
- ボランティアの積極的育成・支援・助成とボランティアスクールの開催
- 個人・団体ボランティアの登録、活動調整
- 企業による社会貢献活動の啓発活動
- 児童・生徒のボランティア活動普及と交流事業の開催と支援事業
- ⑪ 児童の健全育成活動
 - 次世代育成対策推進法に基づく市次世代育成支援行動計画策定への参画と関連事業への対応
 - 「福祉のまちづくり」を担う次世代育成のための社協事業の見直し（三世代交流事業などの積極的展開）
 - 児童の健康増進と健全育成、安全対策などをはかるため児童厚生施設の運営（原町区）と市関連施設・事業との連絡調整
 - （高平児童館の運営改善と地域との連携）
 - 主任児童委員並びに児童委員の連携活動と関係機関・団体との連絡調整

- 市老人保健福祉計画等を踏まえた新たな生きがいづくり事業の開発検討
- 老人クラブ等との連携、協働により、高齢者・障がい者が自主的自立的に日常生活を営めるよう、予防介護のための保健事業や異世代交流活動、スボーツ・レクリエーション活動や講座などを開催し、活動を推進する
- 高齢者などの社会活動の便宜を図るため福祉バスを運行する
- ⑫ 高齢者・障がい者などの生きがいづくり普及活動
 - 市老人保健福祉計画等を踏まえた新たな生きがいづくり事業の開発検討
 - 老人クラブ等との連携、協働により、高齢者・障がい者が自主的自立的に日常生活を営めるよう、予防介護のための保健事業や異世代交流活動、スボーツ・レクリエーション活動や講座などを開催し、活動を推進する
 - 高齢者などの社会活動の便宜を図るため福祉バスを運行する

3、地域包括支援センター事業

- 介護保険事業の総合的なマネジメント機関として事業推進と内容の充実
- ① 介護予防ケアマネジメント業務
 - 介護保険の介護予防サービス
 - 地域支援事業の介護予防事業
 - 介護予防に関する情報提供など各種地域支援事業の実施
- ② 権利擁護業務
 - 成年後見制度利用手続きの支援
 - 成年後見制度利用手続きの支援
 - 高齢者虐待の早期発見・把握などの対応措置など
 - 消費者被害の防止など権利に関する各種の問題への対応
 - 社協が行う地域福祉権利擁護事業など権利擁護を目的とするサービス情報などの提供
 - ③ 総合相談支援業務
 - 介護に関する悩みや相談を始め健康・医療・福祉・生活に関することなど何の相談にも対応

4、在宅福祉サービス事業

- 在宅福祉サービス事業の安定的経営を確保するため、各事業所の計画的経営の確立、職員研修の充実、施設設備等の保守点検・補修改善の計画化及び計画的実施、利用者・職員の安全対策の確立
- ① 居宅介護支援事業
 - 介護保険法に基づく居宅介護支援計画（ケアプラン）を作成する事業所の機能強化
 - ケアマネジメントリーダーとして介護支援専門員を派遣
 - ケアマネジャー連絡協議会への参画
 - 訪問介護（ホームヘルパー）事業（全区）
 - 介護保険法に基づく訪問介護事業の実施
- ② 外出支援事業
 - 高齢者・障がい者を支援するとともに便宜を図るために地域性を考慮し、移送車両を運行する

- 相談内容に応じた適切なサービスや機関、制度へのマネジメント活動
- 業務
 - 地域ケアマネジャーへの支援・指導
 - 関係機関とのネットワークづくり
 - ⑤ 介護予防事業の開催
 - 転倒予防教室
 - 認知症予防教室
 - 家族介護者交流会
 - ④ 施設運営管理事業
 - あすなろデイサービスセンター（小高区）
 - ひまわりデイサービスセンター（鹿島区）
 - すみれデイサービスセンター（鹿島区）
 - 老人デイサービス事業の実施
 - 障がい者自立支援法に基づく通所介護事業の実施
 - 高齢者生きがい活動支援通所事業（あすなろ・ひまわり）
 - ⑤ 食の自立支援事業（配食サービス事業）
 - 介護予防を推進する観点から、虚弱なひとり暮らし高齢者や夫婦世帯に対し、食事の提供を行い生活の支援を行う
 - ⑥ 外出支援事業
 - 高齢者・障がい者を支援するとともに便宜を図るために地域性を考慮し、移送車両を運行する
- ③ 訪問入浴（入浴車による）介護事業（全区）
 - 介護保険法に基づく訪問入浴事業の実施
 - 身体障害者福祉法に基づく訪問入浴事業の実施
 - 介護事業の実施
 - 知的障害者福祉法に基づく訪問入浴事業の実施
 - 児童福祉法に基づく訪問入浴介護事業の実施
 - 難病・労災等患者に対する訪問入浴介護事業の実施

平成19年度 収支予算のあらまし

平成19年度収支予算額

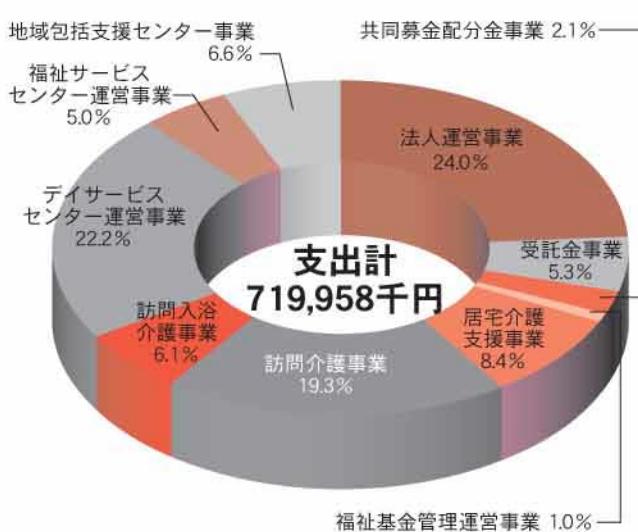
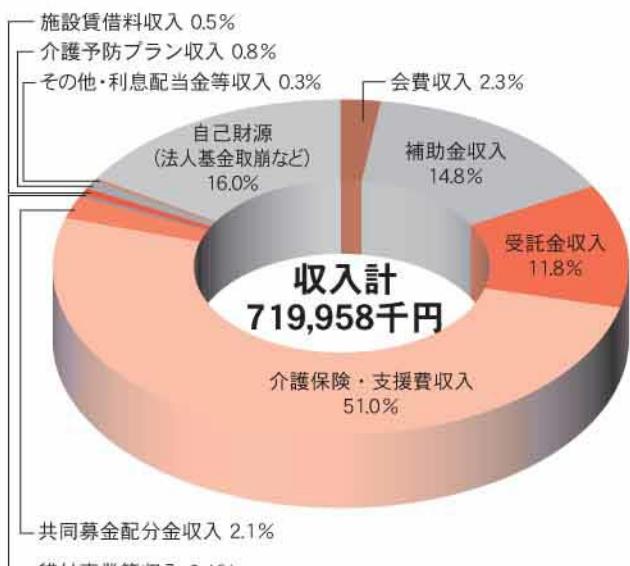
719,958千円

① 一般會計

636,958千円

② 公益事業特別会計

83.000 千円



デイサービスセンター運営事業	160,119 千円	22.2%
・あすなろデイサービスセンター運営事業	77,802 千円	
・ひまわりデイサービスセンター運営事業	38,902 千円	
・すみれデイサービスセンター運営事業	43,415 千円	

福祉サービスセンター運営事業（公益）	35,627千円
・小高区社協会館運営事業	560千円
・鹿島区社会福祉センター運営事業	10,724千円
・鹿島区ひつみ荘運営事業	5,132千円
・原町区福祉会館事業	19,211千円

地域包括支援センター事業（公益）	47,373千円	6.6%
・地域包括支援センター事業	47,373千円	

収入	計	719,958千円
会費収入	16,535千円	2.3%
補助金収入	106,650千円	14.8%
受託金収入	85,254千円	11.8%
介護保険・支援費収入	367,308千円	51.0%
共同募金配分金収入	14,984千円	2.1%
貸付事業等収入	2,600千円	0.4%
事業収入(施設賃借料)	3,529千円	0.5%
事業収入(介護予防プラン)	5,829千円	0.8%
その他・利息配当金等収入	2,156千円	0.3%
自己財源(法人基金取崩など)	115,113千円	16.0%

支 出	計 719,958 千円
法人運営事業	172,746 千円
・法人本部・社協運営事業	129,065 千円
・民生児童委員活動事業	16,124 千円
・地域福祉活動事業	7,752 千円
・福祉バス運行事業	4,806 千円
・児童厚生施設運営管理事業	11,898 千円
・生活援助資金貸付事業	3,101 千円
受託金事業	38,353 千円
・配食サービス事業	9,194 千円
・障がい者社会参加促進事業	2,540 千円
・リフト付福祉バス運行事業	3,027 千円
・高齢者生きがい対策事業	7,914 千円
・外出支援事業	4,352 千円
・ふれあいデイサービス事業	6,085 千円
・生活福祉資金貸付事業	303 千円
・福祉人材センター協力指定事業	283 千円
・福祉サービス利用援助事業	4,655 千円
共同募金配分金事業	15,324 千円
・共同募金配分金事業	9,693 千円
・歳末たすけあい募金配分金事業	5,631 千円
福祉基金管理運営事業	7,065 千円
・福祉基金管理運営事業（広域）	4,359 千円
・地域福祉基金管理運営事業	2,706 千円
居宅介護支援事業（ケアプラン）	60,168 千円
・鹿島区居宅介護支援事業	28,290 千円
・原町区居宅介護支援事業	31,878 千円
訪問介護事業（ホームヘルパー）	138,932 千円
・小高区訪問介護事業	29,648 千円
・鹿島区訪問介護事業	39,723 千円
・原町区訪問介護事業	60,312 千円
・小高区居宅介護事業（支援費）	2,002 千円
・原町区居宅介護事業（支援費）	7,247 千円
訪問入浴介護事業（移動入浴車による）	44,251 千円
・小高区訪問入浴介護事業	6,600 千円
・鹿島区訪問入浴介護事業	13,500 千円
・原町区訪問入浴介護事業	24,151 千円

朗読講習会のお知らせ

朗読ボランティアをご存知ですか？

広報などをテープに録音し、目の不自由な方へ届けたり、また福祉施設で物語の読み聞かせを行うなど、幅広い『声のボランティア』活動があります。

そこで朗読に関する基礎を学ぶための講習会を下記により開催します。活動に興味のある方は、お気軽にご参加ください。

●日 程 平成19年5月～9月の5ヶ月間
(月2回)

5月 8日(火)	7月 10日(火)
5月 22日(火)	7月 25日(水)
6月 5日(火)	8月 7日(火)
6月 19日(火)	8月 21日(火)
	9月 4日(火)
	9月 18日(火)



●コース

<昼コース> 13:30～15:30 (計10回)
<夜コース> 19:00～21:00 (計10回)

●会 場 原町区福祉会館

(南相馬市原町区小川町322-1)

●定 員 各コース 25名

●受 講 料 無 料

●問合せ先 南相馬市社会福祉協議会

☎ 24-3415



福島
いのちの電話

春季公開講座及び第11期生養成研修コース受講生募集のお知らせ

現代社会は、物が豊かで娯楽に富み、人々はみな幸せそうに見えます。しかし実際は様々な問題を抱えながら相談する人もなく、孤独と不安の中で自殺の危機に追い込まれている人があとを絶ちません。

本講座では、人の心に焦点をあて、現代社会の抱える病を広く周知することを目的として開催されます。また相談員となるための必須講座もあります。

●公開講座の内容

回	日 時	テ マ	会 場
第1回	5月 12日(土)	心を聴くということ	郡山 男女共同参画 センター
第2回	5月 19日(土)	児童虐待について	
第3回	5月 26日(土)	心の病について	
第4回	6月 2日(土)	中年期のこころの危機	
第5回	6月 9日(土)	いのちの電話の使命	

※養成研修コース受講には、公開講座を受けていることが必須となります。
養成研修コースの受講については、公開講座にて説明があります。

愛とヒューマンのコンサートの開催

愛とヒューマンのコンサートの名前は、坂本弁護士事件で被害者となった坂本さん一家を追悼するための演奏会で生まれたものです。昨年の1月「ゆめはっと」でプレコンサートを開催し、多くのみなさまの共感と励ましをいただきました。

このたび、坂本さん一家の靈を追悼し、併せて「命の重さと尊さ」を訴えるためのコンサートを開催します。

みなさまのご来場を実行委員一同、心よりお待ちしております。

●日 時 平成19年4月21日(土)

開場 午後1時30分

開演 午後2時

●会 場 ゆめはっと 大ホール

●チケット代 子ども(小・中学生) 500円
大 人 1,000円

●問合せ先

南相馬市「愛とヒューマンのコンサート」実行委員会
☎ 25-2763(ゆめはっと)

老人クラブ会員募集 老人クラブ活動に参加しませんか

各地域の老人クラブでは、健康づくりや地域社会への奉仕活動、趣味活動などを通し、同じ地域・同じ世代の仲間づくりの輪を広げています。

全ての老人クラブ活動に参加できなくても、できる範囲で、無理なく継続できる活動を行なっておりますので大丈夫です。

60歳以上であれば誰でも参加できますので、お気軽にご連絡ください。

●問合せ先 各地域の老人クラブ会長または、
南相馬市老連事務局 ☎ 24-3415

●事前申込期間

5月 10日まで

※なお詳しい申込の方法等については、福島いのちの電話にご連絡ください。

●問合せ先

福島いのちの電話事務局
☎ 024-536-0032

小高区地域サロン ヘルパーの募集について

小高区内の高齢者を対象に実施している「地域サロン」のヘルパーを募集します。

地域サロンは、21箇所の行政区で公会堂などを利用し、介護予防を目的にレクリエーション・健康教室・健康チェックなどを通じ、地域の交流を図っていく事業で、各地区月1回、2時間程度活動しております。

いっしょに活動していただける方は、下記までご連絡ください。

●実施行政区 3区、5区、小高、片草、吉名、(21箇所) 川原田、大井、塚原、小谷、金谷、大田和、川房、小屋木、女場、角部内、上蛇沢、下浦、上耳谷、下耳谷、泉沢、福岡

●資格要件 ホームヘルパー2級以上、普通自動車免許

●時 給 800円

●問合せ先 小高区福祉サービスセンター ☎ 44-5970

福祉少年団退団式



豊かな人間性を育むことを目的に、小高区内の4つの小学校の5~6年生30名の団員で、毎月、小学校の休日を利用し、ボランティアの方々の協力のもと、様々な福祉活動を続けてきました。

2月24日には、小学6年生の退団式を行ないました。これからも、中学生、高校生になってボランティア活動などで、社協へ戻ってくるのを楽しみにしています。

将来いろいろな分野でご活躍することをご期待いたします。

お弁当配達 ボランティア募集



南相馬市社会福祉協議会では、概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者世帯の方で、調理が困難な方を対象に、お弁当を配達する「配食サービス事業」を実施しております。

つきましては、配食サービス事業のお弁当を配達していただける方を募集しております。

活動内容の詳細については、各区福祉サービスセンターまでご連絡ください。

●問合せ先

- 小高区福祉サービスセンター ☎ 44-5970
- 鹿島区福祉サービスセンター ☎ 46-5354
- 原町区福祉サービスセンター ☎ 24-3415

『古切手・使用済カード』を お寄せいただき ありがとうございました

お預かりした古切手・テレホンカード・図書カード・ハイウェイカードなどは、神戸市の「誕生日ありがとう運動本部」へ送らせていただいております。この団体の目的は、知力ハンディキャップの問題に対して、正しい理解者を増やしていくことです。

送られた古切手などはボランティアの方々が分類・整理して「古切手セット」「しおり」となり、外国観光みやげとして販売されます。その益金で知力ハンディキャップ問題に対する啓発図書やしおりなどを発行しています。

これからも、ご協力お願ひいたします。



「平成19年能登半島地震義援金」の受付について

日本赤十字社では、能登半島地震災害に対する義援金を、下記により受け付けております。

○郵便振替

- ・振替口座 00780-1-3
- ・口座名義 日本赤十字社石川県支部
- ・取扱い 郵便振替手数料は無料となります。
- ・その他 通信欄には、必ず「平成19年能登半島地震義援金」と明記してください。また、受領書の発行を希望の場合は、その旨通信欄に記載し、ご依頼人欄に、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号等の連絡先をご記入いただけます。

○銀行振込

- ・銀行支店名 東邦銀行 南福島支店 普通預金
(※送金手数料は、同行間無料)
- ・口座名義 日本赤十字社福島県支部
- ・口座番号 612579

○受付期間 平成19年9月28日(金)まで

平成19年度 社協会費・日赤社費・ 共同募金の募集にかかる 目標額のお知らせ

本会事業の推進並びに各種募金に対して、日頃より特段のご支援・ご協力を賜りましてありがとうございます。

平成19年度の社協会費・日赤社費・共同募金の目標額をお知らせいたしますので、ご協力お願い申し上げます。

※なお、募集内容の詳細については、各々の募集時期に改めてご依頼いたします。



	社協会費	日赤社費
1世帯目標額	500円	500円
特別会費(社員)	1,000円	2,000円
	赤い羽根募金	歳末たすけあい募金
1世帯目標額	500円	300円



ゆきへる日記

今日も明日もユキちゃんは行く

4月といえば桜、ピンクのやわらかい空気間に包まれて気分新たに今月もお話ししますよ~(^_^♪

今回のテーマは布団です。

ある日、布団を寄付してくださるという申し出があり、ゆきちゃんは、布団を頂戴しにいざ出動!

とてもすばらしい布団が4組も用意されました。

いいんですか?こんなにきれいな布団!と後ずさりしてしまうほど豪華なものでした。

ご家族の方は、使ってくださる方がいればありがたい、と謙虚なお言葉。

事務所に戻り、寝具に困っている人はいないか?と、尋ねると、次から次へと嫁ぎ先が決まってきました。

みなさん「こんなきれいな布団いいんですか?」と目を丸くされ、ぎゅっと両手で抱え運ばれていきました。

ここでやはり御礼を申し上げるべきだ!

と、ゆきちゃんの心に感謝という光がピカッと点りました。

寄付することを大事にはしたくないとお話をされていたご家族様、申し訳ありません。

布団たちを抱える人たちの笑顔や帰る後ろ姿がとってもあったかく感じ、どうしてもお伝えしたいと勝手ながらこのような形でお話させていただきました。

人の心を温かく、そして笑顔にしてくれるものって、やはり人の心なのかなって。だれかに喜んで欲しい、ただそれだけの気持ちが大切なのかな。コンビニに行けば何でも売っている時代ですが、お金だけではまかなえないものってあるんだなあつと、今回布団を抱える人たちの姿を見て感じた、ゆきちゃんなのでした。

4組の布団たちは、それぞれの家庭で重宝されていることでしょう。ふかふかの布団に包まれ、笑顔で寝ている姿が想像できます。

ご家族のみなさん、本当にありがとうございます m(_)_m

きっと、あったかの布団の中スヤスヤと休まれていると思います。

桜の木たちが、風で静かに揺れる布団日和に。また来月お会いしましょう。

「まごころ」ひろば

平成19年2月16日～平成19年3月15日

■福祉基金

○小高区 【ご遺志金】

・坂下 和彦（上耳谷）
故坂下 一雄様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・今井 一秀（下浦）
故今井 七キ様 ご遺志として

・木幡 榮（上耳谷）
故木幡 キン様 ご遺志として

・高崎 栄一（大井）
故高崎 榮様 ご遺志として

・木幡 昭義（小屋木）
故木幡 キン様 ご遺志として

・大須賀充夫（鳥崎） タオル、お茶

・佐藤 ナミ（新町） タオル

・原町区 【ご遺志金】

・末永 正一（桜井町二）
故末永 武志様 ご遺志として

・門馬 重做（泉）
故門馬 ヨネ様 ご遺志として

・益山 英二（高二）
故益山 正男様 ご遺志として

・松野 諭（大町三）
故松野 リテ様 ご遺志として

・堀内 ミヨ子（高二）
故堀内スサ子様 ご遺志として

・稻田 扶美子（橋本町四）
故伏見 敏子様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

・平 伏見 順栄（大甕上）
故平 ヨシ様 ご遺志として

・岡田 節子（馬場）
故岡田 正治様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

・尾形 光久（東町二）
故尾形 平八様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

・尾形 光久（東町二）
故尾形 平八様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

・尾形 光久（東町二）
故尾形 平八様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

・尾形 光久（東町二）
故尾形 平八様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

・尾形 光久（東町二）
故尾形 平八様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

・尾形 光久（東町二）
故尾形 平八様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

・星 正能（大甕上）
故星 正治様 ご遺志として

人事のお知らせ

平成19年3月31日をもちまして、南相馬市社会福祉協議会小高区・鹿島区福祉サービスセンター所長が退任いたしましたのでご報告します。

小高区
福祉サービスセンター所長
石井 幹雄
鹿島区
福祉サービスセンター所長
木村 清一

敬称略させていただきました

【賛助会員】

・東北電力株式会社
日本公文教育研究会

・福島県立相馬農業高等学校
3年2組・3年4組・3年5組

・3年2組・3年4組・3年5組
社会福祉のために

・丸三製紙株式会社
懇親会での募金を社会福祉のために

・柴田 直子（本陣前二）
芳柳流 芙蓉会
第8回芙蓉会舞踊発表会での募金を社会福祉のために

・東北電力株式会社
所長 齋藤光春
「東北電力名曲の夕べ」の浄財を社会福祉のために

・【一般寄付】

・

編集後記

暖冬の影響で、今年は早く桜が咲きそうです。毎年、酒を呑みながら花見したいと思ってもなかなか見に行けませんでした。今年は、市内の小高神社の桜、鹿島の桜平山の桜、原町の夜ノ森公園の桜と、いろいろな所で花見できた最高ですね。

(K)